

資料 1

令和2(2020)年度 新潟市美術館展示スケジュール ◆開館日 264日間 ◆企画展 248日間(市展除く)

休館日

◆常設展 258日間

新潟市美術館

	4月																															5月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
企画展示室	草間彌生+															長沢明展																																														
常設展示室	かわいい(~4/19まで延長)															コレクション展 I																																														

	6月																															7月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
企画展示室	ベン・シャーン展															コレクション展 II																																														
常設展示室																																																														

	8月																															9月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
企画展示室	式場隆三郎展																																																													
常設展示室																																																														

	10月																															11月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
企画展示室	市展前期															市展後期																																														
常設展示室																																																														

	12月																															1月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
企画展示室	きかんしゃトーマス															コレクション展 III																																														
常設展示室																																																														

	2月																												3月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
企画展示室																																																											
常設展示室																													4月まで																														

令和2年度 新潟市美術館 事業計画

I 展覧会事業

1. コレクション展

期間	事業名	内容	予算案額 (単位:千円)
4月25日～ 6月7日	コレクション展Ⅰ 「穀雨から芒種の NCAMコレクション」	ボナールが捉えた光、植物がモチーフの工芸品、ピカソやジャコメッティらが目指した新鮮な表現など、春から初夏の気分を彩る作品を展示。合わせて近年の新収蔵品から西脇順三郎と熊谷喜代治を特集	890
6月16日～ 12月6日	コレクション展Ⅱ 「入梅から大雪の NCAMコレクション」	じっくり味わいたくなるテーマ別に収蔵品を紹介。末松正樹やエルンストらの作品からは「戦争と平和」。佐藤哲三の作品群には「画家のまなざし」。ピカソら画家達が狙った「画中画」の表現と効果…季節に合わせた作品も並べる。	
12月24日～ 4月4日	コレクション展Ⅲ 「クンシランの記憶 ／断片」	フォトモンタージュを用いた油彩を制作した佐善明の作品を中心に、思い出や記録をテーマとした作品、記憶の「断片」を寄せ集めた作品を展示。写真とリアリズムのありようを考える。	

2. 企画展

期間	事業名	主催	内容	予算案額 (単位:千円)
4月25日～ 6月7日 (38日)	長沢明展 オフリノナイフケーキ	新潟市	新潟市北区出身の美術家・長沢明(1967～)の初となる大規模個展。独特のマティエールを持つ大画面に、伝統的な画題にこだわらない作風で日本画界に新風を吹き込んできた画業を辿る。これまで紹介機会の限られていた立体やドローイング、最新作によるインスタレーションを展示 《巡回展》	7,625
6月16日～ 7月29日 (38日)	丸沼芸術の森所蔵 ベン・シャーン展	新潟市	1930年代から60年代にかけてアメリカで活躍した画家ベン・シャーン(1898-1969)の水彩・素描・版画を紹介。丸沼芸術の森コレクションより約200点を展示 《自主企画展》	8,500
8月8日～ 9月27日 (44日)	式場隆三郎 脳室反射鏡	新潟市	五泉市出身で新潟医学専門学校(現・新潟大学)に学んだ式場隆三郎は、民芸運動への参与、ゴッホの研究・紹介、山下清展のプロデュース等、幅広い活動を行った。その業績を遺族や医療法人式場病院等からの約200点の作品・資料等によって紹介 《巡回展／当館で企画》	9,500
10月31日～ 12月13日 (38日)	艶美の競演 —東西の美しき女性 木原文庫より—	新潟市	木原真人氏のコレクション「木原文庫」から、日本画の名品を紹介する展覧会。「第1部 東西美人画の競演」、「第2部 近代日本画の名手」で構成。笠岡市竹喬美術館館長 上園四郎氏が監修 《巡回展》	8,600
12月24日 ～3月28日 (79日)	きかんしゃ トーマス展	新潟市 (実行委員会を組織)	原作者ウィルバート・オードリーが最初に絵本を刊行して以来、75周年を記念し開催される展覧会。日本初公開作品を含めた原画をアニメの世界とも重ね合わせながら体感・体験型の原画展として構成 《巡回展》	6,000 (市負担分/ 総額15,000)

II 教育普及事業

1. コレクション展関連

展覧会	事業名	内容
コレクション展Ⅰ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など 2回(5/2、5/30)
コレクション展Ⅱ		学芸員による展示作品の解説など 5回(6/27、7/25、8/22、9/19、11/21)
コレクション展Ⅲ		学芸員による展示作品の解説など 4回(12/26、1/23、2/20、3/20)

2. 企画展関連 (※現在開催が決定している事業分のみ)

展覧会	事業名	内容
長沢明展 オワリノナイフーケイ	アーティストトーク	<ul style="list-style-type: none"> ・講師：長沢明氏 ・演題：未定 ・日時：令和2年5月24日(日)15:00 ・会場：新潟市美術館講堂 ※新潟市美術館協力会との共同開催

3. 学校向け教育普及事業

期間	事業名	内容
6月～1月	ARTRIP (アートリップ)	美術館での鑑賞体験をさらに深めるために、学芸員による学校での出張授業(出前)と美術館での団体観覧(送迎バスを用意)をセットにしたプログラム。指導目標、授業のねらいに応じて学校と話し合いながらオーダーメイドの鑑賞授業を行う。
各企画展開催期間中の1週間	教職員視察ウィーク	教職員に展覧会を視察してもらい、学校との連携事業についてのきっかけづくりを行う。鑑賞のガイドを発行するとともに、モニターアンケートを実施。

4. 各種講座

期間	事業名	内容
6月～3月	美術講座	館長及び学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施〔8回程度開催予定〕
6月～3月	実技講座	実際の制作を中心に多様な表現・技法に親しむ講座。鑑賞につなげることに重点を置く。〔2回程度開催予定〕
夏・冬	子ども講座	小中学校の子どもを対象に、館内の探索や実制作によって美術に親しんでもらう講座〔2回程度開催予定〕

Ⅲ 調査研究事業

(1) 研究紀要の発行

・日頃の調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新潟市新津美術館と共同で研究紀要としてまとめる。

(2) 年報の発行

・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の活動に活かすため、年報としてまとめる。

Ⅳ 収集保存事業

(1) 収蔵・展示環境保全

・収蔵庫、展示室の温湿度の管理、定期的な真菌数検査、IPM(総合的有害生物管理:カビ・虫等の生物被害未然防止対策)を行う。

(2) 作品保存・修復

・作品の額装や修復を行い、作品の状態を良好に保つ。

(3) 作品管理

・作品リストのデジタル化を進めてカード(紙)とデータで2元管理を行い、事務の効率化を図る。

Ⅴ 施設普及事業ほか

・美術館ニュース「Wave」の発行、Lounge Nでの「きままプログラム」など施設普及イベントの実施等を予定

資料 3

新津美術館

令和2(2020)年度 新潟市新津美術館展示スケジュール

◆開館日数 258日 ◆企画展日数 242日 ◆常設展日数 191日

休館日

あいてマンデ～

	3月(平成31年度)															2020年4月(令和2年度)																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
第1展示室	隠れた西蒲区の名品展 1.25-3.22 (51日)															撤収・返却							展示							開幕式	生誕160年記念 ミュシャ展 4.11-6.14 (59日)																													
第2展示室																																																												
所蔵品コーナー																コレクション展-I (59日)																																												

	5月															6月																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
第1展示室	生誕160年記念 ミュシャ展 4.11-6.14 (59日) (日報・NST)															撤収							展示							開幕式																														
第2展示室																																																												
所蔵品コーナー	コレクション展-1 (59日)																																																											

	7月															8月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
第1展示室	不思議の国のアリス展 6.27-9.6 (64日) (日報・UX)																																																												
第2展示室																																																													
所蔵品コーナー	コレクション展-II (73日)																																																												

	9月															10月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
第1展示室	撤収															撤入・審査・展示							第14回秋葉区美術展覧会 9.19-9.27 (9日)							撤収	展示							開幕式	ミイラ展 10.10-12.23 (67日)																						
第2展示室																																																													
所蔵品コーナー	コレクション展-II (73日)															ミイラ展 (小片コレクション)																																													

	11月															12月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
第1展示室	ミイラ展 10.10-12.23 (67日) (日報・BSN)																																																												
第2展示室																																																													
市民ギャラリー																																																													
所蔵品コーナー	ミイラ展 (小片コレクション)																																																												

	2021年1月(令和3年)															2月																																										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
第1展示室	年末・年始															第17回新潟教育アート展 1.4-1.9 (6日)							撤収	展示							開幕式	生誕100年記念 日本画家・横山操展 1.23-3.21 (52日) (自主)																										
第2展示室																																																										
市民ギャラリー																																																										
所蔵品コーナー	コレクション展-III (58日)																																																									

	3月															4月(令和3年度)																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
第1展示室	生誕100年記念 日本画家・横山操展 1.23-3.21 (52日)															撤収・返却							(令和3年度企画展)																																					
第2展示室																																																												
市民ギャラリー																																																												
所蔵品コーナー	コレクション展-III (58日)																																																											

令和2年度 新津美術館 事業計画

I 展覧会事業

1. コレクション展

期 間	事 業 名	内 容
4月11日～ 6月14日	コレクション展Ⅰ 「花をおもう」	「花」をテーマにした、洋画や工芸、写真等多様な作品を紹介する。
6月27日～ 9月27日	コレクション展Ⅱ 「絵の中のミステリー！」	不思議なモチーフを描いた洋画家・森川ユキエ(1918-2009)の作品のほか、ユーモアあふれる東欧絵本原画を紹介する。
1月4日～ 3月21日	コレクション展Ⅲ 「特集展示 岩田正巳」	現在の三条市に生まれ、風景画や歴史画で名を馳せた日本画家・岩田正巳(1893-1988)の作品を、特集展示として紹介する。

2. 企画展

期 間	事 業 名	主 催	内 容	予算案額 (単位:千円)
4月11日～ 6月14日 (59日)	生誕160年記念 ミュシャ展 ～美しきアール・ヌーヴォーの 華～	新潟市 (実行委員会を組織)	19世紀末のヨーロッパに起こった芸術様式「アール・ヌーヴォー」を代表する芸術家・アルフォンス・ミュシャ(1860-1939)。女優サラ・ベルナルをモデルにした舞台ポスターで一躍有名になり、商業ポスター、装飾パネル等を手掛け、その作品は生誕から160年経つが今もなお多くの人を魅了し続けている。 本展では、サラ・ベルナルの《ジスモンダ》のほか、装飾資料集72点、装飾パネル、挿絵、雑誌、ハガキなどから、その創作活動と世界観を紹介する。《巡回展》	4,000 (市負担分/ 総額12,000)
6月27日～ 9月6日 (64日)	不思議の国のアリス展	新潟市 (実行委員会を組織)	イギリスの作家ルイス・キャロル(1832-1898)の名作『不思議の国のアリス』。1865年の初版出版から150年以上経た現在でも、170もの言語に翻訳され世界中で愛され続けている。 本展は、『不思議の国のアリス』『鏡の国のアリス』の二つの物語を軸に、時代ごとに移り変わってきた挿絵の原画、稀少な初版本やジョン・テニエルの素描といった資料、エリック・カール、草間彌生の国内外のアーティストの作品等からその魅力に迫る。《巡回展》	7,000 (市負担分/ 総額21,000)
10月10日～ 12月23日 (67日)	特別展 ミイラ ～「永遠の命」を求めて～	新潟市 (実行委員会を組織)	現存数の少なさや存在自体の特殊性から、好奇心の対象とされる傾向にあった「ミイラ」。ミイラは南米、エジプト、ヨーロッパ、オセアニア、日本に現存しており、その文化的価値や学術的価値、地域に根付く死生観や文化の違いを知ることが出来る。 本展は、20世紀以降の科学技術の発展で明らかになってきた文化的・学術的な価値、そして人類がもつ多様な死生観と身体観を、ミイラをはじめ副葬品、地域文化に根差した多様な資料を通して展観する。《巡回展》	15,000 (市負担分/ 総額45,000)
1月23日～ 3月21日 (52日)	生誕100年記念 日本画家・横山操展 ～その画業と知られざる顔～	新潟市	新潟県燕市(旧吉田町)出身の日本画家・横山操(1920～1973)は、戦後の日本画壇の風雲児として脚光を浴び、意欲的な超大作を次々に制作したことで知られている。 本展では、戦前の川端画学校在籍時の作品はじめ、戦後の青龍展に出品作など、これまでの「横山操展」では公開されることの少なかった小品や素描を中心に、豪放かつ繊細な画風で日本画界に新風を巻き起こした横山操の、知られざる一面を紹介する。《自主企画展》	12,086

3. 共催の展覧会

期 間	事業名	主 催	内 容
1月4日～ 1月9日	第17回 新潟教育アート展	下越美術教育研究会	下越地区を中心に、県内の保育園・幼稚園児、小中学生、高校生の作品を展示する。

4. その他の主催展覧会

期 間	事業名	主 催	内 容
9月1日～ 9月22日	移動美術館2020	新 潟 市	新津美術館の収蔵品による展覧会を行います。 ・会 場：江南区郷土資料館 展示室(新潟市江南区文化会館内)

II 教育普及事業

1. 企画展関連 (※現在開催が決定している事業分のみ)

展覧会	事業名	内 容
生誕160年 記念 ミュンシャ展	オープニング企画	「コレクター尾形寿行氏によるギャラリートーク」 ・講師：尾形寿行氏(コレクター) ・期 日：4月11日(土) ・会 場：新津美術館
	ギャラリートーク	「学芸員によるギャラリートーク」 ・担 当：新津美術館学芸員 ・期 日：4月26日(日)、6月7日(日) ・会 場：新津美術館
	ギャラリートーク	「親子向けギャラリートーク」 ・担 当：新津美術館学芸員 ・期 日：5月3日(日) ・会 場：新津美術館
不思議の国 のアリス展	絵本の読み聞かせ	当館ボランティアスタッフによる外国の絵本の読み聞かせ ・期 日：日付未定 ・会 場：新津美術館
	ギャラリートーク	「学芸員によるギャラリートーク」 ・担 当：新津美術館学芸員 ・期 日：日付未定(2日間実施予定) ・会 場：新津美術館

2. 学校向け教育普及事業

期 間	事業名	内 容
6月～12月	出前美術館	申し込みのあった学校(小中学校・高校等)へ作家とともに出向き、作家の話を聞いたり、作品制作体験などのふれあいの中で美術の楽しさを伝える、作家と作品を出前する事業。 【予定】令和2年度講師：近藤康宏氏(漫画家、新潟市マンガ・アニメ情報館)、 エイキミナコ氏(絵本作家)、小飯塚真理子氏(工芸作家)、 当館学芸員
各企画展の 開催期間中	教職員視察研修観覧	教職員に展覧会を視察してもらい、学校との連携事業についてのきっかけづくりを行う。
各企画展の 開催期間中	教職員向け鑑賞講座	図工・美術における鑑賞教育について、教職員向けに講座を実施する。

3. 各種講座

期 間	事 業 名	内 容
6月～3月	美術講座	館長及び学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施する。

Ⅲ 調査研究事業

(1) 研究紀要の発行

- ・日ごろの調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新潟市美術館と共同で『研究紀要』としてまとめる。

(2) 年報の発行

- ・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の活動に活かすため、『年報』としてまとめる。

Ⅳ 収集保存事業

(1) 収蔵・展示環境保全

- ・収蔵庫、展示室の温湿度の管理、定期的な真菌数検査、IPM(総合的有害生物管理:虫等の生物被害未然防止対策)を行う。

(2) 作品保存・修復

- ・作品の額装、修復を行い、作品の状態を良好に保つ。

(3) 作品管理

- ・作品リストのデジタル化を進めてカード(紙)とデータで2元管理を行い、事務の効率化を図る。

Ⅴ 施設普及事業ほか

(1) ミュージウムコンサート

- ・新潟美術館の特徴であるアトリウム空間や展示室を活用して、コンサートを実施する。

(2) 利用者にやさしいサービス

- ・各展覧会会期中の毎月第2・第4の木曜・土曜日に「託児サービス」を実施する。
- ・各展覧会会期中の毎月第1・第3の木曜・日曜日に、親子で語り合いながら鑑賞できる「こどもタイム」を実施する。
- ・各展覧会会期中に1～2回は月曜日を閉館する「あいてマンデ～」を実施する。

Ⅵ 広 報

- ・これまで実施していたホームページのほか、フェイスブック、ツイッターの充実を図る。